



COMPANY'S
CHALLENGE

NO.57



美容師目線のウィッグ『HairDre』で 新たなヘアデザインの可能性を開拓

有限会社アップデイト 小西 利幸氏 明美氏

ナチュラルでリアルな “足し髪”という着想

薄毛や白髪など、髪に対してコンプレックスを持つ人でも「ヘアスタイルを楽しめるように」と開発された新たなウィッグ『HairDre』が注目を集めています。この『HairDre』は従来のウィッグよりも安価ながら人毛100%なので、カラーリングやパーマをはじめ、スタイリング剤などを使ったヘアアレンジが可能。通常では1ヵ月~1ヵ月半かかるウィッグのメンテナンスも大幅に簡素化し、自身の髪の毛と同じようにシャンプーとトリートメントでケアができます。加えて販売して終わりではなく、ウィッグを着用後に美容師がカットを行い完成させる“足し髪”素材という概念で、

着々とユーザーを増やしています。

『HairDre』を開発したのは福岡市中央区天神で美容室『HEART』を運営する有限会社アップデイト。代表取締役の小西利幸さんが美容師の経験を活かし、妻の明美さんとともに研究を重ね完成させたものです。

「ウィッグの開発のきっかけは、母が癌になったことでした。母は抗がん剤治療による脱毛のため市販のウィッグを着けていましたが、いつもと違うヘアスタイルの違和感に悩んでいました。また医療用ウィッグは高額で負担が増える。そこで自由にカスタマイズができ、ナチュラルでリアルな質感、そして何より安価なウィッグをつくりたいと考えたのです」と小西さん。妻の明美さんは既製品を実際に使用し、課題

点をピックアップ。サンプルの制作に入ってから、サイズや蒸れ感、耐久性などを数年にわたり検討しました。商品化にあたっては誰にでも合うフィット感を追求し、またどんな季節や天候にも対応できるよう毎日のように試用。試行錯誤を重ね、約7年の歳月を経て『HairDre』の発売を迎えました。

小西さんは「当初は医療用としての展開を考えていましたが、実際に販売を開始すると、『白髪染めが大変』『動いている会社の都合上、明るいカラーリングやパーマができない』など、薄毛や病気による脱毛だけではなく髪に対して多くのストレスがあることがわかりました。『HairDre』はその解決策になるのではないのでしょうか」と期待を込めます。

【プロフィール】

長崎県出身。東京の有名サロンで腕を磨き、1993年に福岡市中央区天神に美容室『HEART』をオープン。夫婦二人三脚でウィッグを研究し、2018年に美容師と作るウィッグ『HairDre』を商品化。2019年9月、ソラリアステージにポップアップショップを出店した。



1 『HairDre』はショートからロングまで3種類を展開。人気のヘアカラーについては既製品として準備している

3 アップデイトが運営する美容室『HEART』でも『HairDre』の試着はもちろん、カットやカラーなどの施術に対応している

2 自分のヘアスタイルに合わせることができるのが『HairDre』の特徴。着用後は手ぐしで馴染ませ、スタイリング剤も使用可能

4 『HairDre』には地肌の質感を再現したベースを使用。「着用していることもわからず、驚かれることもあります」と明美さん

ヘアスタイルも“着替える”ファッションに

「一生オンナを楽しもう」というコンセプトを体現するかのよう、『HairDre』は10代から90代まで幅広い世代に支持されています。その理由は、ヘアスタイルの自由度にあります。

「『HairDre』は従来のウィッグとは違い、人毛100%であるため加工がたやすく自分のヘアスタイルにフィットさせることができる。例えば自分の髪の毛の白髪の分量や癖のつき方をウィッグに反映すればより自然な仕上がりになります。カラーリングでも根元を黒く、毛先を明るくするなど時間経過のストーリーがつけれる」と小西さん。

また『HairDre』は流通コストなどを抑え従来品の半額以下の価格設定。高額だったウィッグを「ファッションに合わせて着替えられるように」と、美容師目線の想いが込められています。

「ユーザーの多くはもともとウィッグを使っていた60代から70代の女性ですが、30代から40代の女性は産後の抜け毛のためだったり、10代

や20代の方は好きなアイドルを真似したり、趣味のダンスのときに使ったりと用途も様々。ヘアアレンジや着脱のしやすさに加え、人毛ならではの光沢など自然な仕上がりが好評を博しています。また引っ込み思案の男性でも奥様や娘さんの勧めで購入するなど、『HairDre』ユーザーは性別を問わず広がっています」。

美容室に新たなウィッグ文化を

『HairDre』にはもうひとつの狙いがあります。それは美容室の新たな顧客獲得ツールとしての活用です。

「『HairDre』には“美容室にウィッグ文化を”というコンセプトも持たせました。従来のウィッグを販売している美容室もありますが、高価な点や品質などがネックとなっているようです。そこで『HairDre』を使ってもらい、新たなメニューとして他店舗との差別化も図れるのではないかと考えています。ウィッグを着けた状態で美容師が腕を振るい完成させる。ウィッグの分野に新しい文化を根付かせるきっかけになれば」と小西さん。そのためポップ

アップショップ以外でも全国の美容師へと『HairDre』を紹介。導入サロンも大幅に増えていると言います。

小西さんは「どうしても“カツラ”という言葉が先行しネガティブなイメージもありますが、新たな“足し髪”素材として『HairDre』が普及することで、誰でもヘアスタイルを一生楽しめる時代にしたい」と意気込みます。



有限会社アップデイト

HairDreポップアップショップ
〒810-0001 福岡市中央区天神2-11-3
ソラリアステージ1F
TEL 092-732-9606
<https://www.heart02.com/hairdre/>